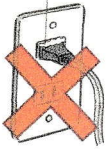


3. 電気機器の安全な使い方

家庭で使用している電気機器も、日常の手入れを怠ったり、誤った使い方をしたりすると、火災などを引き起こすことがあります。

身近な機器の使い方における注意点

ほこり



電源プラグとコンセントの間にほこりがたまり、ほこりが(湿気)を吸い込むと、わずかな電流が流れるようになる。流れる電流によって、発熱して発火することがある。これを(トラッキング現象)といいます。

お手入れ方法 → 電源プラグの付け根など、(ほこり)のたまりやすいところで使っているプラグは定期的に点検、掃除する。

コードを束ねて使う。



コードを束ねて使うと、コードに(発熱)がたまり、コードの絶縁物の温度が上がるため危険な状態になる。

また、機器の使用目的に合った使い方をしなければなりません。

→ コードを束ねたまま使用しない。

まとめ

- 取り扱い説明書に従って、(目的)以外の使用をしない。
- 日常の(手入れ)を心掛けて使用する。